

ロケ地マップで巡ろう 彦根のイイところ

彦根市には、映画やドラマのロケ地になった場所がたくさんあります。作品を見ていると、「この風景見たことあるかも」と感じることもありますよね。そんな時は、彦根市シティブロモーション戦略推進委員会で作成された「ひこねロケ地マップ」を使ってみてください。

こんな身近な場所
やったんや〜

ここがあの映画の！



知ってほしい、彦根が持っている魅力

彦根市シティブロモーション戦略推進委員会が作成する「ひこねロケ地マップ」の作成メンバーの一人、中西裕子さんにお話を聞きました。



彦根市シティブロモーション戦略推進委員会
なかにし ゆうこ
中西 裕子さん

メンバーの一人であり、市の職員でもある高田さんにもお話を聞きました。

「ひこねロケ地マップ」は Google のマイマップ機能を利用して作成されていて、QR コードを読み込めば誰でも見ることができます。

今は『BAD LANDS』や『隣人 X』のロケ地を中心にマップを作成していますが、今後も随時更新して、いろんな作品のロケ地をマップにする予定です。

彦根の魅力ってなんだろう、と考えた時に、よく映画やドラマのロケ地に使われていることに気づきました。市のフィルムコミッション室のホームページに載っているロケ地をマップ化すれば一目で場所がわかり、まちを歩いてもらえば彦根のことももっと知ってもらえる、そう思って作成しています。



彦根市シティブロモーション
戦略推進委員会
たかだ げんき
高田 元貴さん

QR コードを読み込むと
ロケ地マップが見られます！
随時更新しますので、
ぜひご利用ください。

歩いて、感じて、 もっと好きになる

「この「ロケ地マップ」を使ってまちを歩いて、普段は気づくことのなかった「彦根のイイところ」を知って、市民も、市外の人、彦根のことをもっと好きになってもらえたら嬉しいと思います。」と中西さんは語られていました。



information

彦根市で撮影がされた映画を紹介します。
どのシーンで登場するか、劇場でお確かめください♪



基盤斬り 大ヒット上映中！



あらすじ

身に覚えのない罪をきせられ、故郷の彦根藩を追われた浪人・柳田格之進は娘のお絹とふたり、江戸の貧乏長屋で暮らしている。しかし、かねてから嗜む囲碁にもその実直な人柄が表れ、嘘偽りない勝負を心掛けている。

ある日、悲劇の冤罪事件の真相を知らされた格之進とお絹は、復讐を決意する。父と娘の、誇りをかけた闘いが始まる！

出演：草薙剛

清原果耶 中川大志 斎藤工 小泉今日子 / 國村隼

配給：キノフィルムズ

©2024「基盤斬り」製作委員会

虹、結

公開情報はこちらから▶

あらすじ

自分の意見を伝えるたびに家族が壊れていく事に耐えられなくなった皐は、大阪の実家を離れ、東京で働いていた。そんな彼女に世間の風は冷たく吹き付け、自分にも、周りの言葉にも閉塞的になる皐。

偶然、沖縄人と結婚した幼馴染と再会すると、ぬくもりを求める様に沖縄へ旅立つ。移住者たちに紹介されたウチナーのおばあが、皐の魂に問いかける。「好きだから、怖いんでしょ？」

勇気と想いを胸に、皐は大阪へ戻った。

映画「風が通り抜ける道」(田中孝征監督)にて、沖縄に移住して働くカフェアテンダントの皐の、もう一つの物語。

出演：高木七海 海道力也 春風亭昇太

監督：大原誠式

配給：FEEL Entertainment Holdings

製作：CREATE-Links



▲虹、結



▲風が通り抜ける道



彦根市フィルムコミッション室では、SNS を通して支援作品の広報宣伝、支援活動報告、彦根市内のロケーション情報など、「映画のまち・彦根」の魅力を発信しています。ぜひフォローをお願いします！



▲ Facebook



▲ Instagram



▲ X (旧 Twitter)